

第16回国家資格 キャリアコンサルタント学科試験 難易度予測



第15回学科試験を振り返る

**問題を読まなくても、選択肢の
比較で解ける問題が増加
→易化の最大の要因**

**キャリアコンサルタント登録者
5万人突破にもかかわらず、
易化の理由は？**

単純に

- ①同時合格者が2,000人／回
- ②片方合格者が2,000人／回

片方合格者の半数が全部合格者になると仮定すると、
一回の試験での合格者数（≒登録者数）は

3,000人

平成29年3月～令和3年2月登録者数
32,578人

→平均8,144人／年

→2,714人／回

**年間登録者数を
8,000人と仮定すると…
失効者が2割でも
毎年1,600人減少**

平成28年度登録者の多くが、
一度目の更新を迎える令和3年度

→5,000人以上の失効が想定

今後、2～3割が失効する場合、合格者数が3,000人以上でなければ登録者5万人を維持できない。

➔**学科試験の易化**

実技試験

→採点はブラックボックス

論述試験の明らかな難化

➡平均点は最低時よりも僅かに
0.2点下がっただけ。

学科試験

→採点は明瞭（絶対評価）

→学科試験の易化

第16回学科試験の予想

➡ 易化傾向（合格率60%以上）
は変わらず？